

2019年 東北地区中学・高校ディベート選手権

<第24回ディベート甲子園 東北地区予選>

大会要項

主催 読売新聞社 全国教室ディベート連盟東北支部

後援 青森県・岩手県・宮城県・秋田県・山形県・福島県各教育委員会
東北福祉大学 福島民友新聞社（予定）

目的

ディベートの普及を通して、議論の文化を育むこと。

出場選手には本大会において、議論の技術を学び、公平・公正な議論を尊ぶ心を養うことを期待する。

開催期日・会場

2019年7月7日（日） 東北福祉大学ステーションキャンパス（仙台市青葉区）

※JR仙山線：「東北福祉大前駅」の前（徒歩0分）

論題

【中学の部】

「日本はタクシーに関する規制を大幅に緩和すべきである。是か非か」

*ここでいうタクシーとはタクシー、ハイヤーを指す。

*タクシー事業者に対する参入、需給調整、事業の休廃止、運賃に関する規制を撤廃する。

*タクシー事業者以外が自家用車等による有償旅客運送を行うことを認め、運転するものは普通第二種免許を受けずともよいものとする。

【高校の部】

「日本はフェイクニュースを規制すべきである。是か非か」

*ここでいうフェイクニュースとは、虚偽の事実について、虚偽であることを分からない形で不特定多数をあざむく意図をもって作成された情報をいう。

*以下の三つを禁止する。

1. フェイクニュースを発信すること。
2. フェイクニュースと知りながらそれを拡散すること。
3. 発信者または管理者がフェイクニュースを訂正または削除せず放置すること。

参加資格・出場校数について

1) 参加資格

中学の部 青森・秋田・岩手・山形・宮城・福島各県の中学校（あるいは中学校に対応する中等教育学校、特別支援学校の学年）に在籍する生徒

高校の部 青森・秋田・岩手・山形・宮城・福島各県の高等学校（あるいは高等学校に対応する高等専門学校、中等教育学校、特別支援学校の学年）に在籍する生徒
※高等学校等への在籍が3年目までとします。

不明な点は事務局までお問い合わせください。

2) 出場校数 中学の部 8校まで 高校の部 8校まで

大会ルール

全国中学・高校ディベート選手権ルール（2019年2月25日改正）による。

参照 <http://nade.jp/koshien/rule/index>（ルール）

<http://nade.jp/koshien/rule/guideline>（ガイドライン）

必ず熟読、確認の上ご参加ください。

日程 7月7日（日） 8:30 開会式 16:15 閉会式（16:30 終了予定）

申込方法

申込用紙に記入の上、大会事務局までファクスまたは郵送にてお送りください。

受付期間 5月7日（火）から6月4日（火）まで（必着）

大会事務局・お問い合わせ先

〒990-8560 山形市小白川町 1-4-12 山形大学地域教育文化学部 2号館 江間研究室気付

全国教室ディベート連盟東北支部 大会事務局 電話・ファクス 023-628-4390

参加校が応募多数の場合

中学校・高校の参加申し込みが上記の数を超えた場合、申し込みの先着順を基本に、地域バランスを考慮して出場校を決定します。出場をお断りする場合は、6月7日（金）までに連絡します。

地区大会参加登録料 1チーム 6,000円（大会当日徴収、領収書発行）

対戦方法と順位の決定

中学校・高校の部門別にトーナメント戦あるいはリーグ戦を行い、第24回全国中学・高校ディベート選手権（ディベート甲子園）に出場する中学校1校および高校3校と、それぞれ優勝・準優勝・第3位校各1チームを決定します。

チームと引率教師

- 1) 原則として、チームは同一校に在学する生徒4～6名で構成します。
試合出場は4名ですが、試合毎に交代することができます。
各試合では試合開始前に出場選手メンバー表を司会に提出します。
- 2) やむをえず4名以上の出場ができない場合、2名あるいは3名での大会登録を希望するチームは、大会登録時に事情を明記しなければなりません。主催者が事情を認めた場合には、大会への出場が認められます。2～3名チームで出場する際の試合運営上の規定については、「全国中学・高校ディベート選手権大会要綱」第6条に準じるものとします。
- 3) 同一校からの参加は1チームとします。
- 4) 引率教員もしくは学校が認めた成人が引率してください。

その他

全国大会は8月10日（土）から8月12日（月）まで、立教大学（東京都豊島区）で開催されます。全国大会への出場については、出場校に別途ご案内します。なお、全国大会参加登録料として中学の部、高校の部ともに各学校18,000円をご負担いただく予定です。ご了承ください。